



ここに古はインタビュー 20
 ガスト
 竹村 亜希子 さん

AKIRO
 TAKEMURA

プロワイール
 愛知淑徳高校卒。(有) 古い玉手箱代表。古
 いのスタッフ40名。古いをビジネス化し、イ
 ベント企画、新聞・雑誌・ラジオの古いコーナ
 ー、講演、執筆などに幅広く活躍中。講談社
 「フライデー」の古いコーナーや、岐阜未来博
 の「世界古い館」パビリオンの企画プロデュー
 ーは有名。

私達はよくツイテナイとかツイテルとか言
 いますが、ツキを呼ぶ方法はありますか？
 「ツキ」というのはあります。ツイテナイと
 思う人はツイテナイ、それは、一見ツイテナ
 イに見えることが、ツキを呼ぶものだという
 ことがわかってないから、例えは雨が降った

「いいことがあるぞ、と思うと、
 本当によいことが起るんです。」

よって本当に流れが変わるの」

いい方へい方へとらなきやいけぬ？
 「いや、とらなきやいけぬ、となると、
 無理やり思っただけの発想になるでしょ。無理
 やりじゃなくて、本当に起るの、予定外の
 ことがあると、ちょっと待てよ、これは何か
 いい事があるぞと思っただけに起るの」
 中々そう思えない人はどうしましょ？
 「クセにするの。ツイテルと思ったいん
 です。簡単ですよ。最初は意識してやる。で
 もそのうち無意識でそうなる。何でもそうじ
 やない。水泳でも車の運転でも」

悩む事、困り事がある、ついで人は古いに
 頼りたくなりますが……

「頼ったのでは解決になりません。例えは
 困ったことが起きた場合、起きた問題は消え
 ない。時間を戻すことはできないから、なか
 ったことにはできない。だとしたら、事実を
 直視して、起きたことを受け入れ、そこからじ
 やあ、どうして解決しますかと。本人が客観
 的になって事実を受け入れ、悩むじやなくて
 解決することが大事。怖いのは問題が起きる
 ことじやなくて、それを処理する能力がない
 ことなの。世の中いたしたくないから、ま
 す事実だけ見る、そうすれば古いは必要ない
 わけ。そこまでの作業がわかっています、なお
 自分でやっていると大変だから手伝ってよ、と
 いう場合にお手伝いするわけです」
 コンサルタントみたいですね。

「そう、弁護士や税理士に相談するのは同
 じ。私はソフト情報産業だと思っています」

企業からの依頼も多いそうですが、どんな
 相談を受けられるのですか？

「このプロジェクトはどうか、契約ごとの
 問題は起きないか、会社移転はこの場所であ
 りか、後継者交代の時期は、海外進出はい
 かとか……経営者の中には退くことはマイ
 ナス発想で、よくないことだと思っこんでる
 人がいる。しかし、プラス発想が必要もよ
 くないわけ。真のプラス発想は臨機応変だと
 思いますね。大自然には春夏秋冬あてし
 ないも春だと思っ、冬に一度還元して春が
 また来るわけですから、常に中天を求めると
 季節が切れちゃう。時流に合わせて退くべ
 き時もある。三年後にははやくとも五年後に潰
 れては困る。今お金がからっぽになっても、よ
 り財になって返ってくる場合もあるんです」
 それにしても古いは面白い。極端に気にす
 る人もいますが……

「気にする人にいけば当たるんです。ち
 よつと高級な使い方になる、悪いと出ても
 ただ気にしないというのでなく、右に行く
 と左は水たまりがある。でも、今日はどう
 しても右に行く用事があるから、その水たまり
 に気を付けようとして注意すればいいんです。
 方法にはホーンと飛び乗り方法もあれば、長靴
 をはいていく方法、それだけ上手に歩いて行
 く方法がある。古いは単なる情報の一つです
 からうまく利用すればいい」

論理的で明快、カラッと明るい古い師、竹
 村さん。私達も古いをもっと上手に利用した
 ら、もっと運が開けるのかも。そんな気にさ
 せられました。